

たちばな

中川雨亭先生書

編集／発行

大阪府立河南高等学校同窓会
(たちばな会)

〒584-0038 大阪府富田林市錦ヶ丘町1-15
大阪府立河南高等学校内
事務局 電話 0721-23-3321
FAX 0721-23-3321

ご挨拶

同窓会会長 工藤 正子

この度、たちばな会第17代会長に就任しました工藤正子でございます。どうぞ宜しくお願いいたします。平成24年、河南高等学校は創立から100周年を迎えました。この一世紀の間に、3万人を超える同窓生が夢や大志を抱いて母校を巣立っていかれたことは、私たちの大きな誇りであります。

たちばな会の目的は、同窓生がお互いに親睦を深め、教養を高め、会員と母校の関係を親密にし、母校の発展に寄与することにあります。母校敷地内に同窓会館（たちばな会館）内に事務局をおき、会館の管理、運営、同窓会の事務処理を行っております。100周年記念事業において改修された会館の大ホールでは、同窓会やPTAのコーラス練習、現役生の講習をはじめ、部活動等に活発に利用されています。また、今春の卒業生（第67期生）対象のホームカミングデーを実施しました。

私は1939年に富田林高等女学校（現・河南高校）を卒業し、現在は「二紀会」に所属する現役の洋画家です。私の洋画家としての実績は同窓会の運営にはお役に立つところが少ないかもしれません。が、同窓会の役員や委員の方々をはじめ、会員の皆さまからのフレッシュなアイデアやご支援をいただきながら、本会と母校の発展に少しでも役立つ運営ができればと願っております。「100年を超える河南高校の伝統の土壤に、ゴッホのひまわりのような大輪の花を咲かせたい」と、自分の年齢もかえりみず熱望しております。どうか会員の皆さま方のご協力とご指導を重ねてお願いいたします。

※ たちばな会館大ホールには、工藤会長の寄贈によるF120号絵画「タンポポ・絮（ワタ）の旅 ブリュッセル」を展示しています。（海外での受賞の他、「2011年 尼崎市民芸術賞」を受賞しています。）

同窓会のみなさま

みなさんこんにちは。前任の柳井校長の後を受け1昨年4月に河南高校に着任しました、3年任期の校長の松田と申します。残りあと6ヶ月となりましたが、河南高校の生徒のために、やるべきことをきっちり形に残していきたいと思っています。

さて、このたびプロジェクターを20教室に設置するにあたり、同窓会から多くのご支援をいただき、ありがとうございます。お陰で、生徒たちは授業にいっそう集中し、生き生きと学校生活を送っています。

先日、大阪府教育委員会の学校経営推進事業に応募しましたところ、幸いにも、支援金として510万円いただくことができました。これで、残り10教室にも今年中にプロジェクターを設置します。

また、河南高校は大規模改修校5校の1校に選ばれ来年度

大阪府立河南高等学校 校長 松田 敏明

から4年かけて総工費約3億円を投入し、工事にかかっていたることになりました。ご期待ください。

河南高校は生徒が頑張る学校です。河南高校の生徒は、何事にもひたむきに打ち込みます。しかも、生徒には大きな伸びしろがあります。今春の卒業生は、部活だけでなく進路においても、下記のとおり、大きな成果を残してくれました。

今春の河南の高校入試の倍率は、前期で4.66倍、後期で1.33倍と高く、年々人気化しています。入りたい、入ってよかった、と言ってもらえる河南の魅力づくりに今後も努めます。

今、河南高校には大きく成長していく底力があります。

これからも、教職員一同、学習に、クラブ活動に、行事にバランスの取れた生徒をしっかりと育ててまいりますので、同窓会のみなさま方には、変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

【部活動】

体育系 (625)		文化系 (346)	
サッカー	81	・ 軽音楽	143
バスケ男	56	吹奏楽	30
硬野	50	ダンス	19
陸上	50	和太鼓	17
バド	50	美術	15
・ 軟野	45	クッキー	14
ソフト女	38	華道	14
水泳	37	演劇	13
・ ソフト男	32	箏曲	12

*各9クラブ、人数の多い順に並べました。このうち昨年度、全国に出場したのは3クラブ（・）です。

【進路状況】

（ ）は現役人数

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
国公立	11(10)	9(6)	10(3)	12(8)
関大	53(43)	66(54)	58(48)	69(61)
同大	11(6)	10(8)	14(9)	22(21)
近大	108(90)	124(104)	101(81)	145(109)
龍大	33(22)	20(12)	16(7)	23(22)
早大	1(0)	0(0)	0(0)	4(3)

24年度会計報告

収入の部

費目	金額	備考
繰越金	11,522,750	たちばな会館修繕維持金
入会金	1,965,000	65期生 5,000×393名
賛助金	0	
広告料	0	
臨時会費	454,000	親睦会・バスツアー会費等
その他	4,672	預金利息
合計	13,946,422	

支出の部

費目	金額	備考
事業活動費	454,676	合唱団補助・バスツアー補助等
会報費	1,336,090	会報発行発送費
総会費	270,790	総会案内費等
助成金	220,000	河内長野支部設立助成、48期生同期会
母校援助金	1,100,000	視聴覚教室修理・緞帳
記念品費	158,400	65期生卒業証書ホルダー
渉外費	27,190	卒業式花束・講演会他
100周年記念事業	147,840	印刷・発送費等
会館維持費	357,000	コピー機
備品費	93,662	事務用品・パソコン用品
消耗品費	104,607	電話・ネット・郵便
通信費	2,405	電気代
光熱費	30,000	照明購入
調度品	4,302,660	
合計		

収入の部－支出の部＝次年度繰越金
¥13,946,422－¥4,302,660＝¥9,643,762

25年度会計報告

収入の部

費目	金額	備考
前年度繰越金	9,643,762	
入会金	1,765,000	66期生 5,000×353名
賛助金	0	
広告料	0	
臨時会費	599,000	親睦会・バスツアー会費等
その他	53,386	預金利息
合計	12,061,148	

支出の部

費目	金額	備考
事業活動費	753,924	合唱団補助・バスツアー補助等
会報費	0	会報発行発送費
総会費	0	総会案内費等
助成金	130,000	支部活動助成・5、6、17、25期生同期会
母校援助金	20,500	白板
記念品費	149,500	66期生卒業証書ホルダー
渉外費	44,084	卒業式花束・講演会他
100周年記念事業	75,070	礼状印刷・発送費等
会館維持費	14,800	金庫
備品費	14,464	事務用品・パソコン用品
消耗品費	92,394	電話・ネット・郵便
通信費	2,239	電気代
光熱費	1,296,975	
合計		

収入の部－支出の部＝次年度繰越金
¥12,061,148－¥1,296,975＝¥10,764,173
*たちばな会館の維持および修繕費のため約800万円の定期預金をしています。
また、平成26、27年度、母校の学習環境整備のため、ICT機器を寄贈しました。



100周年記念事業報告

平成24年、河南高等学校は創立100周年を迎えました。この大きな節目に際して、様々な記念事業が行われましたので、ここに紹介します。

■ 創立100周年記念式典

開催日時 平成24年11月14日（水） 午後1時～
場 所 大阪国際会議場 5 F メインホール
主 催 大阪府立河南高等学校創立100周年記念事業実行委員会
構成組織団体名称／大阪府立河南高等学校
同 同窓会「たちばな会」



○ 第一部 記念式典

- 一、開式の言葉
- 一、国歌斉唱
- 一、学校長式辞
- 一、創立記念事業実行委員会会長挨拶
- 一、来賓祝辞（大阪府教育委員会）
- 一、生徒代表による「慶びの言葉」
- 一、来賓紹介
- 一、記念事業披露（創立記念実行委員会）
- 一、感謝状贈呈紹介
- 一、閉式の言葉



○ 第二部 記念講演

講 師：安藤 忠雄 氏
（東大名誉教授）
テーマ：「夢をかけて走れ」

○ 第三部 記念演奏・合唱

- ① 箏曲部
- ② 和太鼓部
- ③ 吹奏楽部
- ④ 大合唱

第一部は多数の来賓の方をお迎えしての厳粛な記念式典。続いて、第二部は建築家・東京大学名誉教授の安藤忠雄氏による記念講演。この講演では皆が安藤氏の話に聞き入り、会場全体で感動を共有させていただきました。第三部の記念演奏会では和やかな雰囲気の中、箏曲部・和太鼓部・吹奏楽部・大合唱、最後には、校歌を全員で大合唱して、幕を閉じました。





■ 創立100周年記念祝賀会

開催日時 平成24年11月14日（水） 午後6時～
 会 場 リーガロイヤルホテル大阪
 主 催 大阪府立河南高等学校創立100周年記念事業実行委員会



祝賀委員会はその1年半以上前から会議を重ね、どのような会にすれば100周年にふさわしく、多くの方が楽しめる会になるだろう

かと考え、少しずつ準備を進めてきました。その苦心もあって、当日は230人を超える多くの方々にご出席いただく盛大な祝賀会となりました。植條前同窓会長の挨拶、第22代校長の増田和一先生の祝辞に続き、旧職員林正信先生の乾杯の発声で会が始まり、懐かしい顔ぶれとの会話に花が咲きました。

後半は築地容子さんのシャンソンライブで会場は大いに盛り上がりました。



■ 創立100周年記念誌「100年のあゆみ」の発行

以下、記念誌の編集後記より抜粋

『平成21年5月、創立百周年記念事業委員会がまだ正式に発足していない時期ではありましたが、記念誌を出版する部門として第1回記念誌委員会を開催しました。その中で記念誌作成の方針として、「単なる記念の印刷物ではなく、後世に残す河南高校の出版物として位置づける」、「読み物としても通用する内容にする。」などを決定し、3年半後の発行を目指して編纂作業に着手しました。（中略）

この編纂作業を進める中で、特に強く感じたのは卒業生の方々の河南高校に対する想いの強さです。また、寄稿文を快く引き受けて下さったり、ご自身の思い出の品々をご提供いただいたり、本当に様々な方から助けていただいたおかげで、この記念誌が完成しました。この場を借り、改めて御礼申し上げます。

記念誌編集委員長 秦 成光』



■ 「ピアノと箏曲・和太鼓のジョイントコンサート」

創立100周年のイベントとして実施。入場者は270名を超えました。

期 日 平成22年10月19日（火曜日）
 場 所 富田林市立公会堂
 出 演 北中綾子（ピアノ）
 河南高校箏曲部
 河南高校和太鼓部





■ 創立100周年記念ギャラリー

本館棟2階の校長室横掲示板を利用して「創立100周年記念ギャラリー」を開設。

河南高等学校100年間の歴史を年表形式で、写真パネル、女学校時代の生徒手帳や当時の配布プリント、授業での生徒作品等で紹介した。創立90周年記念式典の際、式典会場において90年の歩みがパネル展示で紹介されたが、この資料を利用させていただきました。膨大な資料の収集と整理にあたられた藤井定夫氏に感謝します。

開設後も資料の追加、式典に合わせて記念講演の紹介、視聴覚教室の大改修の紹介などを行った。生徒や保護者の方が足を止めて、見入っている光景がしばしば見られました。平成23年12月28日開設。

■ 同窓会館（たちばな会館）の改修

平成23年9月～11月

主な改修箇所

- ・床（土足用に改良）
- ・天井の照明
- ・空調設備
- ・音響設備・スクリーン
- ・椅子、机と収納場所の確保
- ・部屋の中央の間仕切り

タタミ敷きの部分がなくなり、120名収容可能のホールに生まれ変わりました。スライディングウォールによるパーティションと収納しやすい椅子と机の新調により、人数と目的に応じた様々な使い方が可能になるとともに、土足になったことで会館の出入りが大変スムーズになりました。

また、ホールには工藤雅子氏（女学校24期・現同窓会長）寄贈による絵画が展示されています。



■ 視聴覚教室の改修

平成25年3月

改修内容 視聴覚教室全体をホールに改修。

- (1) 空調設備：冷暖房装置を設置。電力量増のため変電設備の改修を含む。
- (2) 防音仕様：既存窓に防音サッシ2連を設置し防音効果を高める。
- (3) ステージ：視聴覚教室最前部を舞台に改修。
- (4) 天井張替：全面張替補修。

設置後約40年以上が経過し、机や椅子、舞台や床の傷み、機器の老朽化・故障が目立っていた視聴覚教室について、生徒達や先生方からも改修・整備の要望が多く寄せられていました。記念事業実行委員会ではこれを事業の目玉として取り組みました。この改修については同窓会・くすのき会・後援会・PTA、他の関係諸氏の協力がなければ、この事業の実現はなかったことを申し添えます。この改修に合わせて、同窓会より舞台の緞帳を寄贈しました。



現役生の様子

■ 体育大会総合優勝は3年生(68期)でした。



6月9日に榎原公苑陸上競技場で行われました。



3年 (68期)



2年 (69期)



1年 (70期)

■ クラブ活動でも活躍しています!!



軟式野球部
ソフトテニス部

第60回全国高等学校軟式野球選手権大阪府大会準優勝
大阪高校春季大会団体戦男子3位 女子5位に入賞
男女とも近畿大会に出場(8年連続)

軽音楽部

第36回高校・中学校軽音楽系クラブコンテスト
「We are Sneaker Ages」優秀校賞受賞
グランプリ大会出場

スポーツライミング同好会

第20回近畿高校スポーツライミング大会大阪予選
男子3位, 5位, 7位, 女子2位, 4位に入賞
近畿大会に出場(2年連続)



■ 全学年勉強合宿をしています!!



夏休みに、1年生(19人)、3年生(40人)は桃山学院大学にて、2年生(32人)は河内長野ユースホテルで勉強合宿を行いました。1日10時間以上勉強しました。かけがえのない経験になりました。



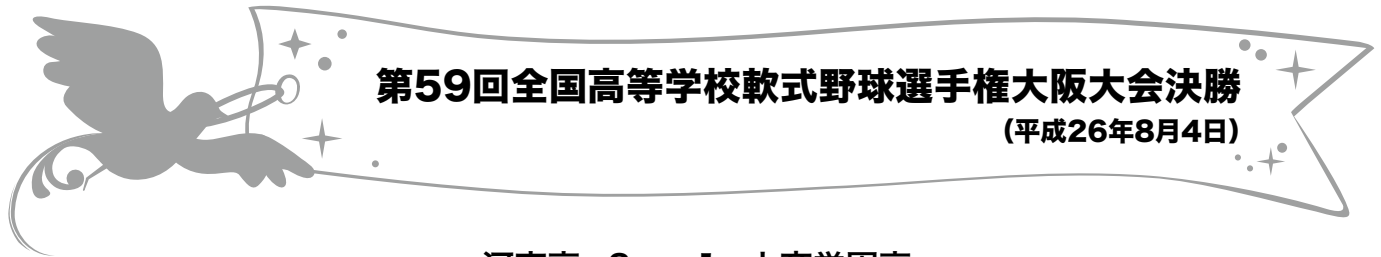
■ 国際交流も盛んです!!



	長期留学(1年)	短期留学(3週間)
H27年	アメリカ合衆国(1人) インドネシア(1人)	イギリス(3人) ドイツ(1人)
H26年	アメリカ合衆国(1人)	イギリス(1人)
H25年	オーストラリア(1人)	

また、アメリカ合衆国アリゾナ州の高校生18人を6日間受け入れました。





河南高 2×-1 大商学園高



きには「これまでか」との思いが部員達の脳裏をよぎったことだろう。

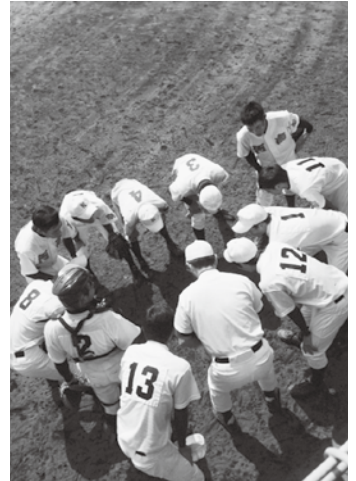
野球の神様は河南高に微笑んだ。2アウト後、4番センター前ヒット、5番デッド

決勝戦でPL学園高に0対1で惜敗し、準優勝に終わった「昨年度の二の舞は決して演じない」との強い心で結びついた部員達は、僅差の試合展開になっても、動じることはなかった。だが、3試合を完封し勢いに乗る大商学園高に、9回2アウトランナー無しまで追い詰められたと



ボールで1・2塁、エースで主将の北野が2-0と追い込まれ、泳ぎながら打ったライト前の飛球が、突っ込んで来た右翼手のグラブに届かず転々と転がる・・・その間に1塁ランナーも得点しサヨナラ勝ち、劇的な幕切れとなった。

全国大会では、延長50回の準決勝を制し7回目の全国制覇を果たす中京高校から、大会を通して唯一の得点1を挙げた河南高校。ここでも球史に残る名勝負が展開された。



久しぶりに母校を訪ねてみませんか？

――「ホームカミングデー」の実施――



たちばな会では今年度から「ホームカミングデー」を実施することとしました。母校の文化祭(河南フェスティバル)の日

にたちばな会館のホールを開放して、同期生と久しぶりに顔を合わせ、近況や在学中の思い出話など、楽しいひとときを過ごしてもらおうという企画です。参加費は無料で、飲み物とお菓子を用意しています。

今回は最初ということもあり、今春卒業の67期生のみ限定して9月5日(土)に実施し、35名の同窓生がたちばな会館に顔を出してくれました。今年の様子の写真と、参加してくれた方々のコメントを紹介します。

「久々にいろんな先生にあえてよかったです。また、学校に遊びに来たいです。」

「久しぶりに同期のみんなや先生方や後輩に会えて、来て良かったと思いました。」

「徐々に食堂でごはんを食べられてとてもおいしかったです。ごはんの味と共に色々な思い出が思い出されてうれしかったです。」

来年度からはその春の卒業生だけに限定するのではなく、すべての同窓生を対象に実施する予定です。河南フェスティバルの初日、たちばな会館でお会いしましょう。





母校への助成事業 プロジェクター寄贈

たちばな会はPTAと協力し、母校への助成事業として平成26年からの2ヶ年度にわたって、20教室（2学年）分のプロジェクター（教材提示装置）を寄贈しました。教頭先生より次のようなお言葉を頂いていますので、紹介させていただきます。なお、残り10教室（1学年）分は、府の予算がついて今年度末には、全教室に設置されます。

このたび、同窓会とPTAのご支援をいただき、昨年12月末に2年生の教室と講義室の10教室に、今年度5月初旬に3年生の教室と講義室の10教室にプロジェクターを設置し、書画カメラを8台購入しました。

プロジェクターは教室の壁面に固定設置することでいつでもすぐに利用でき、また書画カメラは授業で使う教科書やノート、プリントをすぐにプロジェクターをとおして黒板に大きく映し出すことができます。

お陰さまで生徒たちは授業に一層集中し、生き生きと学校生活を送っています。生徒の学力向上に有効活用しています。どうもありがとうございました。



同期会だより

15期

古希同窓会

昭利ロマン漂う道頓堀で

15期生は古希を迎えた。思えば長生き出来たものである。70歳まで生きるとは古来稀なことだから古希の言葉が生れたと言う。寿命は15期生卒業時の昭和

38年と比べると格段に伸びた。まさに隔世の感がある。多少の体の好不調はともかく、ここまで生きてこれたことを感謝し喜びたい。大阪難波道頓堀ホテルで平成27年5月10日、13回目の15期生同窓会が「古希同窓会」と銘打って開催された。参加者から寄せて頂いた寄稿を紹介させて頂く。ご寄稿ありがとうございました。〈芝池正明〉



懐かしく思い出す制服姿の友

毛利 暁子

懐かしい顔々。えーと誰だったっけ…

あっそうや ○○ちゃん！ ○○君！

二言三言話すうちに52年前の河南の制服を着た友の顔と重なり、懐かしさのあまり涙がにじんできました。

今回の同窓会にはバレー部全員集合！と願ったけれど二人が体調不良の為出席できなくなりとても残念でした。

テニスコートと並んであったバレーコートで、奥野先生（亡）の指導のもと、膝に傷をしながらボールを追った頃の青春の顔に戻り（今は白髪ではあるけど）、昔話に花が咲き楽しいひとときでした。

お世話下さった幹事の皆様ありがとうございました。

思い出が走馬灯のように

牧 仁作

私は愛知県安城市に在住していますので、今まで、同窓会にあまり出席できませんでした。この「15期生古希同窓会」が、皆に会える最後の同窓会になるかも…と思い、「伊勢方面日帰りバスツアー」（H21.9.28）以来の参加をきめました。

前夜は高校時代の楽しい思い出が、走馬灯のように脳裏をかすめ、寝つきがよくありませんでした。

当日、わくわくしながら安城を出発し、名古屋で近鉄特急に乗り継ぎ、大阪難波の会場「道頓堀ホテル」へ向かいました。

古希同窓会では、卒業アルバムからセレクトした映像が上映され、純真だった河南高校の時代にすぐにタイムスリップしました。円卓を囲んで、おいしい中華料理にお酒が進み、会話が弾みました。また、円卓を行き交い、多くの仲間と旧交を温め、楽しく和やかなひと時を過ごさせていただきました。

幹事さんの温かい心遣いで、遠方からの参加者には、スピーチの機会を与えていただいたので、近況を報告させていただきました。楽しいゲームやジャンケンゲームで盛り上がり、最後に全員で校歌「山あり 高き 金剛の…」を大合唱して、盛会裏にお開きとなりました。

今後、再会する機会があれば、お互いに「長寿の秘伝」を語り合いたいねと、そんな思いでホテルを後にしました。

女性陣は綺麗 男性も活気有り

東上 剛

古希同窓会の案内が届き、改めて70歳になったんだ。よく生きたもんだなど率直に思ったものです。会場は、道頓堀ホテルとか

で、若い頃そのあたりの繁華街は、「赤い灯、青い灯、灯る街角に…」が大ヒットし、音痴ながらもよく口ずさんだことが思い出されます。

さて、会場では、出席者の女性陣はなかなかきれいで若々しく、男性陣もまだまだ活気のある方々ばかりだと感心した次第です。まあ、しかし、自分の目線で見てそうかもしれないが、私ども子供の世代からだと、じいさん、ばあさんになるのか、孫の世代からだと全く爺婆になってしまうのか、見る位置で変わるのもよく自覚しないと、と思ったもんです。

会では幹事のお世話と進行で話しも弾んで瞬間に過ぎ去り、またの再会を約束しました。もう、既に亡くなった同期生もかなりおられることもあり、これからは、生きる以上はできるだけ健康に気を配り若い世代の負担にならないよう心がけねばと思います。

友からの意外な見方にビックリ

渋谷 啓介

同窓会は暖かい青葉の美しい春でした。55名の参加者を得て楽しいひと時を過ごすことができ、今まで考えても見なかった私への見方・とらえ方をも聞きました。

自分では意識もしていなかったことなので驚きながら当時の学友関係や生活を思い返す機会となりました。

自分でも古希まで生きながらえとは考えていなかったのですが、高校生の時期を考えると覇気のない老人になってきていることを感じさせられます。

それでも大病もせずに今を迎えていることに感謝をしなればいけないでしょうね。

出席できなかった友を思いつつ、長い間幹事を務めてくれている皆様これで終わりということですが、またの機会を期待するとして感想を閉じることにします。

ありがとう 15期生の皆さんに感謝！！

川之上政子

制服にあこがれ入学。昭和38年3月に卒業した私。振り返れば第1回同期会が卒業15年目にはじまり、5年毎に。第6回は60歳還暦同窓会。その後2年毎に、京都嵐山「花のいえ」現地集合。伊勢バスツアー・和歌山バスツアーを開催しました。

卒業50年目は、母校卒業式に参列後、道頓堀ホテルで。現地集合の有馬温泉で。そして第13回目古希同期会につなぐことができました。それはすべて15期生の皆さんに逢えるチャンスの企画でした。そのつど参加された方には、たくさんの思い出があった事でしょう。

今回の古希同窓会は、元気一杯の55名、どのテーブルもなごやかで、活気に満ちたものでした。一人ひとりに声を掛け、この日を迎えることができて、心よりうれしく、喜びを感じたのは私だけだったでしょう。

第1回～今回13回目迄歩んでこられた日々、様々な感謝でした。いろいろな楽しかったこと。恩師や友との別れ…思い出はつきませんね。今を大切にしながら、皆さんあっての私の人生だったよ

うに思います。(ひとり、でしゃばって来たような気もしないではないですが…)

15期生の皆さん、本当にありがとう!!

♪いつまでも絶えることなく、友達でいよう

今日の日にはさようなら、又あう日まで♪

まだまだこの同期会が続くことを願ってやみません。

17

期

50年後輩(第67回)の卒業式に列席して

植田喜代一

昨年12月、河南高等学校同窓会(たちばな会)役員の鳥山さんから標記、卒業証書授与式への列席依頼のファックスが届きました。同窓会(たちばな会)では10年以上前から、母校の卒業式に於いて、50年前の卒業生の方々に列席をお願いし、同窓会として後輩達の門出を祝って頂いているとのこと。早速、17期幹事の三村政治君と連絡・打ち合わせし、男性8名、女性6名計14名で列席することとなりました。

平成27年2月28日(土)9時30分好天だが肌寒い中、たちばな会館に集合、10時から来賓として卒業式に臨みました。初めて入る会場の広い体育館、ストーブも多く置かれていたが足元から寒さが伝わってきた。既に卒業生の父兄も左右に分かれ多数参列されておられました。やがて真ん中のメインホールに各クラス担任

の先生に続いて主役達が、さわやかに入ってきた。式は厳かに進み、各クラスごとに趣向を凝らした先生へのお礼のスピーチ等に寒さも忘れ感激し目頭が熱くなった。11時半ごろ閉式となったが、同期14名全員がこの卒業式に参列させてもらって、大きな感動と活力を得、河南高校の卒業生でよかったと伝統の重みを再確認しました。卒業生(50年前の)にとっても本当に素晴らしい企画であり今後是非続けて頂きたいと思います。

卒業式での感動の余韻を胸に、懇親会、カラオケ、2次会と、60歳後半のおじさん、おばさんが18歳にタイムスリップし旧交を楽しんだ1日でした。

平成27年6月18日



26

期

26期生(昭和49年3月卒業)

還暦同窓会 開催予定!

皆さん! ついに還暦を迎える年度ですね。お元気で過ごしましょうか?

残念ながらまだ日程や場所は詳しくお知らせできませんが、近いうちに幹事からお知らせをする予定ですので、もうしばらくお待ちください。是非参加してくださいね。

30

期

30期生同窓会報告

田中(松村)温子

卒業して30年以上、私たち30期生は一度も全体の同窓会を行っていませんでした。何人かが出会うたび、「同窓会をしよう」の声が高まり、母校100周年の前年2011年11月に実施する30期生大同窓会の準備が始まりました。30年以上の時を経ていますので、作業は大変でした。そこで、そのころ河南高校で教鞭を執っていた鳥山君が「河南30」のブログを開設してくれ、打ち合わせの連絡がしやすくなりました。名簿の整理、同窓会会場の案内状作成、返信コメント集など様々な準備をしていきました。何度も顔をあわせて打ち合わせをしていくうちに高校時代は話をしたことがなかった同級生たちと段々と仲良くなり、絆が深まっていったことはかけがえのない出来事でした。ただ、この間に何人かの物故がわかったことは、本当に残念なことだと思っています。

当日は、米田先生、辻岡先生、小豆島先生、山尾先生、笠井先生の恩師の始め、30期生約150人が道頓堀ホテルに集いました。東京などの遠方から休暇を取ってくれた人もたくさんいました。三谷君の挨拶に始まり、懐かしい顔をみてみんな高校時代にタイムスリップし、話が盛り上がりました。田島君が当時の写真をデジタル化し上映してくれました。2次会の会場も予想以上の



2011年11月13日 道頓堀ホテルにて
約150名の大会となり、前半クラスと後半クラスの2回に分けての集合写真

人数になり、夜半になってもワイワイガヤガヤと尽きることがない話題で大いに盛り上がり、本当に楽しい一日となりました。

この大同窓会を機に音信不通だった方々とも、連絡がとれ、中家(嶋津)さん、和田さんをはじめFace Bookでどんどん輪が広がっています。最近では端山(渡辺)さん、守山君たちが「河南30」をLineに載せ、日々メンバーが増え、近況を報告しあっています。この記事を読んだ30期生の方が新たなメンバーに加わってくださるともっと大きな輪が広がり、絆が強くなっていくのでは是非、参加をよろしくお願いします。

母校の100周年行事も無事終了し、河南高校のますますの発展を願って30期生同期会の報告とさせていただきます。

66

期

大阪府立河南高等学校

第66期卒業生同窓会のご案内

第66期同窓会

南 穂香 土井 亮汰 田村みのり

第66期の皆様、いかがお過ごしでしょうか?勉学や仕事に励んでいることと思います。

さて、私たち第66期生の同窓会を成人式の前夜に開催する運びとなりました。

成人を迎え、次々と社会へ出てきます。この会できっといい刺激を得られると思います。また、高校時代の思い出話で盛り上がる

こと間違いありません。そして、恩師の先生方にも多数ご出席していただく予定です。

お忙しいとは思いますが、ぜひとも万障お繰り合わせの上、ご参加下さいますようお願い申し上げます。

日時: 平成28年1月10日(日)

受付 16時30分 開会 17時

閉会 19時

場所: OSEIRYU(オ・セイリュウ)

大阪市中央区東心斎橋1-7-12

地下鉄堺筋線 長堀橋駅 7番出口より 西へ徒歩3分

地下鉄御堂筋線 心斎橋駅 6番出口より 東へ徒歩5分

※参加人数により変更させていただく場合がございます。

会費：8,000円程度

※参加人数により変更させていただく場合がございます。

出欠について

8月上旬に各個人宛に、案内の葉書が届いていたかと思えます。参加人数把握のため9月15日で一度締め切らせていただいています。返信を忘れていた方、又は出欠に変動がある方は至急返信いただくか、葉書に記載されています連絡先までご連絡下さい。

同窓会たちばな会混声合唱団

代表 川之上政子（15期生）



世代を越えて和気あいあい
和やかな雰囲気の中で練習しています

平成19年同窓会会員どうしの親睦と会の活性化の一環として結成した混声合唱団が8年目を迎えました。

平成24年11月グランキューブ大阪で行われた母校創立100周年記念式典には、現役ブラスバンド部、PTAコーラス部コールソーニョ、35期生内海由美子さんとオペラカルメンのハバネラをコラボし、ステージを飾りました。引き続きリーガロイヤルホテルでの祝賀パーティでは、元歌手の築地容子さんと100万本のバラを歌った事が思い出です。たちばな会定例総会、すばるホールで行われる毎年9月の富田林コーラスフェスティバル参加、(マイウェー、あの鐘を鳴らすのはあなた等、ことしは奥様お手をどうぞ、サントワマミー、カントリーロードを歌いました)。老人施設にもボランティアで歌いに行き喜ばれています。

これからも現在の5期生～36期生、男性8名、女性18名、同窓生の指導者の下、男女や世代を越えた交流の場として、気安く、和やかに温もりのある会が、10年目を目指してがんばろうとしています。

たくさんの同窓生の方の入団、心よりお待ちしております。

コーラスで元気、元気！ 北浦 友信（15期生）

合唱団が設立されて早くも8年たちますが、その間、同窓会行事やコーラスフェスティバルをはじめ、各種施設訪問等での発表の機会を与えていただき、その都度その目標に向かって練習を重ねて参りました。一方では、団員相互の親睦の向上を図るため、ク

最後に

成人式前日ということで、開会時間を早く予定しています。2時間と短い時間ではありますがご了承下さい。なお、2次会等をご用意しておりません。この会を開催するにあたり、各クラスの同窓会委員等にお手伝いいただいています。みなさんとお会いできること、同窓会委員一同、楽しみにしています。

リスマス会や茶話会等もやってきました。団員には、経験の有無・年令差・上手下手等のバラつきはあるものの、休憩時には「ワイワイ」「ガヤガヤ」とおしゃべりされています。声を出すのは健康にも良いと思うので、是非ご参加いただき一緒に楽しみませんか。



平成26年9月7日(日)
第18回 コーラスフェスティバル
すばるホールにて

大阪府立河南高等学校同窓会

たちばな会混声合唱団 メンバー募集！

創立103年目になる歴史ある河南高等学校。
同窓生の皆さんと、楽しく歌いませんか？
是非、見学にお越し下さい。

練習：月2回

基本、第1・第3水曜日（13：15～15：15）

練習会場：たちばな会館（河南高等学校内）

会費：月額1,000円

活動内容：同窓会総会に演奏

富田林コーラスフェスティバルに出演

施設への出張演奏（ボランティア）

その他

指揮：北村恵美子（36期生） ピアノ：石川七津子

代表：川之上政子

申込み・お問い合わせは TEL・FAX 0721-54-5270（川之上）

たちばな会河内長野支部の歩み

副支部長 井村 亮一（14期生）

たちばな会河内長野支部は、平成24年7月に設立準備委員会を立ち上げ、以後9回の会議を重ねて、平成25年3月24日（日）に設立総会の開催を迎える事が出来ました。

当日は、たちばな会植條則夫会長、柳井 淳校長、元会長の松井利夫様、新宅雅文様をご来賓としてご臨席を賜りました。総会では、各議案の審議と新役員に向井寛司氏（9期）を支部長に他18名を選出して終了しました。また、母校の和太鼓部「地車」の演奏、たちばな会混声合唱団のコーラスにより、河内長野支部誕生を祝って頂きました。

さて、発足後は、月1回の定例会を開催し、最初の事業として、日帰りのバスツアーを計画して線香・お香の日本一生産地の淡路島で、薫寿堂を訪ねて工場見学とお香づくり体験をした後、国生



総会出席者

み神「伊弉諾神宮」に参拝をしました。また、秋には、地元の名刹、観心寺・延命寺を巡る、ウォーキングも実施しました。

平成26年6月8日（日）に26年度総会を

開き、事業・決算報告、事業計画（案）・予算（案）の審議を行い終了後、河内長野市危機管理室の出前講座で、防災についての講演をして頂きました。また、26年度最初の事業は、会員同士の親睦を深める事を考え、1泊2日のバスツアーを実施し、鳥取県のとっとり花回廊・島根県の足立美術館を巡り玉造温泉で宿泊、夜の宴会では3期生から38期生まで、卒業期の垣根を越えて、和やかに時間の過ぎるのも忘れ、楽しく親睦を深めました。翌日は、60年ぶりの大修理が終わった「出雲大社」で昇殿参拝を済ませ、石見銀山へ向かいましたが、残念ながら時間がなく間歩に入れず、銀山の町並みを見学し帰路につきました。

また、秋の親睦食事会を、焼肉「苑」で開催し、ここでも先輩後輩の垣根を越え、焼肉に舌鼓を打ちながら親睦を深めました。このような事業を進めるうちに、少しずつ新規入会の方が増えて来ております。

平成27年6月7日（日）に27年度総会を開催し、各議案の審議終了後に、会員の竹鼻良介氏（8期生）による郷土の歴史、烏帽子形城址（烏帽子形城の成立と中世の動乱）について講演をしていただきました。現在は、今年度の事業実施に向けて、定例会を開き検討しているところです。河内長野支部も少しずつ地に足が着くようになりつつあります。

なお、これまで2年の支部活動を支部だよりにして、たちばな会ホームページに掲載しておりますので、ご覧下さい。



郷土の歴史を講演
8期生 竹鼻良介

事務局より

たちばな会館の開館日

開館日には、当番の役員が事務室にいます。
どうぞお気軽にお入りいただき声を掛けてください。お待ちしております。

開館日：原則毎月第1土曜日と第3火曜日

開館時間：午後1時から午後4時まで

また会館に来られない場合は、開館日にお電話でお問い合わせください。
メールでのお問い合わせは、いつでも結構です。
ただし、お返事は開館日以降になりますのでご了承ください。

平成27年9月から1年間の開館予定日

年 月	開 館 日	
H27.9	5 (土)	15 (火)
H27.10	3 (土)	20 (火)
H27.11	7 (土)	17 (火)
H27.12	5 (土)	15 (火)
H28.1	9 (土)	19 (火)
H28.2	6 (土)	16 (火)
H28.3	5 (土)	
H28.4	2 (土)	19 (火)
H28.5	7 (土)	17 (火)
H28.6	4 (土)	14 (火)
H28.7	2 (土)	19 (火)
H28.8	6 (土)	16 (火)
H28.9	3 (土)	20 (火)

たちばな会の業務のあらまし

事業やイベントなど

- ◇たちばな会館の開館（毎月2回）
- ◇たちばな会運営委員会の開催（年6回）
- ◇たちばな会総会の開催（2年に1回）
- ◇同窓会開催時の名簿情報等の提供や助言
- ◇河南フェスティバルにあわせて新卒業生と担任教諭などが歓談できるイベントの企画
- ◇富田林市寺内町で行われる「寺内町燈路」に灯籠を出展
- ◇会報の定期的な発行
- ◇卒業式で50年前の卒業生から新卒業生へ花束の贈呈
- ◇会員の名簿データベース管理業務

助成金や交付金など

- ◇河南高校へ設備・備品などを助成
- ◇新卒業生に対する記念品の贈呈
- ◇現役クラブ活動への激励金等の交付
- ◇学年同窓会開催時の助成
- ◇同窓生によるクラブ・サークル活動への助成（対象者や活動規模など審査あり）
- ◇たちばな会の市町村支部立上げ時の助成

同窓会の開催に助成金がもらえます！ 2万円！

たちばな会では、会員の皆さんが同窓会を開催される際に、代表者からの申請により助成金をお渡しし、少しでも経費が軽減されるよう応援しています。

是非この助成金の申請をしていただき、楽しい同窓会にお役立てください。

※利用にあたり4点のポイントがあります。

対象は学年全体の同窓会
(クラスや有志の会は対象外)

申請は同窓会の開催前に行う必要があること

代表幹事2名で、同窓会館の窓口で直接申請
すること（申請・請求・受領に認印が必要）

助成を受けた年度から4年度を経過しないと
次の申請はできないこと

- 助成金のお渡しは開催後が原則ですが、開催したことが確認できる書類を後日提出していただくことを条件に、開催前にお渡しすることもできます。
- 申請・請求・提出書類なども含め、詳しくはホームページに掲載している申請書の様式をご覧ください、たちばな会館の開館日に来館、またはお電話で担当者にお問い合わせください。
- メールでの問い合わせは、回答が開館日以降になりますが、いつでもお待ちしております。
- 予算の関係で年間助成件数に上限があります。

たちばな会事務局

〒584-0038 富田林市錦ヶ丘町1-15

(大阪府立河南高等学校校内)

開館日：原則毎月第1土曜日と第3火曜日

13時～16時

電話：0721-23-3321 (fax同じ)

Eメール：tachibana@aria.ocn.ne.jp

ホームページ：http://tachibana-kanan.sakura.ne.jp/index.html



富田林寺内町燈路



毎年、8月末に富田林市の寺内町でとり行われる「富田林寺内町燈路」に河南高校たちばな会は数年前から参加しています。

江戸時代以前からの町並みが残る富田林寺内町及びその周辺に、たくさんの団体やグループ、商店や個人の方々が1,000基もの行灯を並べます。ゆるるろうソクの灯が古い町並みを映し出す幻想的なイベントです。

たちばな会は毎年30基の灯籠を「じないまち展望広場」付近

の道路に設置しています。平成26年度は軟式野球部の健闘を讃える文字を入れました。灯籠の校章を見て、たくさんの卒業生の方が声をかけてくださいました。

夕涼みを兼ねて是非一度足を運んでみてくださいね。

<詳しくは、「富田林寺内町燈路」で検索すると見ることができます>



現役生のクラブ活動激励金

軟式野球部は昨年度（2014）に全国大会に出場しました。その際に、たちばな会から激励金として10万円を贈呈しました。これを機に今後は、運動クラブに限らず学校が認めているすべてのクラブ活動を対象に、全国大会レベルの出場時に激励金を渡し、「たちばな会」としても応援することとしました。

団体・個人などの人数の違いや、全国大会にもいろいろなレベルや開催場所が異なりますので、一律にお渡しするのではなく、1万円～10万円の範囲内とし、その都度運営委員会で決めることとしています。

平成28年度総会のお知らせ

平成28年度総会を下記のように開催いたします。ご多用中とは存じますが、ご出席下さいますようご案内申し上げます。

たちばな会会長 工藤正子

開催：平成28年5月21日（土）

I 総会（午後3時より）

場所：同窓会館（たちばな会館）ホール

議題：平成26・27年度 事業報告、会計報告

平成28・29年度 役員選出、事業計画（案）、
予算（案）

総会後に、講演会とたちばな会合唱団によるコーラスを予定しています。

II 懇親会（午後5時30分より）

場所：「一心太助」富田林店

会費：6,000円

※ 総会・懇親会に出席の方は、同封の葉書にてお知らせ下さい。（平成28年3月31日まで）

※ 駐車場は確保していません。電車等の公共機関をご利用下さい。

お知らせ

河南高校同窓会「たちばな会」では同期会だよりを募集しています。お写真、コメントを添えて郵便、eメールで事務局まで寄稿ください。

名簿（データ）管理について

この度、会員の皆様の情報を管理・維持していくうえで、本会では個人情報の慎重な取り扱いを重視し、十分な協議を重ねた結果、プライバシーマーク取得のデータ整備専門会社の㈱サルトへ委託することにいたしました。全国的にも大阪府内でも多数の実績があり、信頼がおけると判断しました。今後、ご自身の住所変更があった場合や、住所不明者のお知り合いの方がいらっしゃった場合には、ご連絡・情報提供をお願いいたします。

データベースの充実が同窓会の基盤作りには重要だと考えておりますので、皆様方のご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

会報発行再開について

創立100周年事業という大きな節目が終了し、会報発行もしばらく休止しておりました。しかし、たちばな会の今後さらなる活性化、会員相互の交流と親睦の実現との思いから会報発行の再開を決断いたしました。この会報が、会員の皆様の母校に対する関心を高めるものとなり、絆をさらに強くするものと期待しております。今後も継続発行していくためには、皆様方からの協力金が必要不可欠となります。恐縮ではございますが振込用紙を同封させていただきました。何卒皆様方のご協力をよろしくお願い申し上げます。

賛助広告募集

会報に掲載する賛助広告を募集します。

1区画（8cm×4cm）5,000円です。

お問い合わせは「たちばな会」事務局までお願いいたします。